

地域銀行の平成 21 年 9 月期決算の概要

1. 損益の状況

- 実質業務純益は、債券等関係損益の改善等により、前年同期に比べ 19.7% の増益。
- 中間純利益は、実質業務純益の増益に加え、不良債権処理及び株式等の減損処理の減少等により、前年同期に比べ 152.6% の増益。

(単位：億円)

	19 年 9 月期	20 年 9 月期	21 年 9 月期	前年同期比
業務粗利益	25,953	23,807	25,006	1,198
資金利益	22,623	22,527	21,942	584
役務取引等利益	3,302	2,729	2,251	477
債券等関係損益	▲ 152	1,843	434	2,278
うち、債券等償却(▲)	109	1,465	115	1,349
実質業務純益	9,903	7,522	9,004	1,481
不良債権処理(▲)	▲ 3,772	5,373	3,696	1,676
株式等関係損益	778	163	67	230
うち、株式等償却(▲)	337	991	424	566
中間純利益	3,747	1,394	3,521	2,127

(※) 20 年 9 月期の中間純利益は、預金保険機構から足利銀行に実施された金銭贈与 2,566 億円を除いて集計。

(参考)

	19 年 9 月期	20 年 9 月期	21 年 9 月期
貸出金	193.7 兆円	199.0 兆円	203.6 兆円

2. 不良債権の状況

- 不良債権額、不良債権比率ともに 21 年 3 月期と同水準。

	20 年 3 月期	21 年 3 月期	21 年 9 月期
不良債権額	7.5 兆円	7.1 兆円	7.1 兆円
不良債権比率	3.7 %	3.4 %	3.4 %

3. 自己資本比率の状況

- 自己資本比率は 21 年 3 月期に比べ上昇。

	20 年 3 月期	21 年 3 月期	21 年 9 月期
自己資本比率	10.3 % (10.7 %)	10.5 % (10.6 %)	11.0 %

(※) () 内の計数は、特別危機管理銀行であった足利銀行を除いて集計。

(注1) 20年9月期以前の集計対象は110行（地方銀行64行、第二地方銀行45行及び埼玉りそな銀行）

21年3月期以降の集計対象は109行（地方銀行64行、第二地方銀行44行及び埼玉りそな銀行）

(注2) 計数は単体ベース。ただし、不良債権の計数には、再生専門子会社分を含む。

(注3) 不良債権処理及び債券等償却、株式等償却について、正の値は益を、負の値は損を表す。

(注4) 19年9月期及び20年9月期の計数については、業績修正等を行った銀行があるため、過去の当庁公表数値と異なる。